

'09.12

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工連合会
発行人 会長 木南岩男
神戸市中央区花隈町6の19
☎078(371)1261(代)〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 岡田奈良夫
印刷所 大和出版印刷株式会社
会員の購読料は会費に含んでおります

第 628 号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



▲ビニールハウス内で椎茸を育てお客様に提供している(写真上)。バーベキューも行うことができお客様も大満足(写真左)。
陶芸体験によってお客様がつくられた器(写真右)

Contents

- 県連合会Letter 2頁
 - ・商工会幹部研修会
 - ・～加東市商工会青年部が二連覇～県青連ソフトボール大会
 - ・祝 秋の褒章
- あなたのまちの元気な企業(三田市) 3頁
- 商工会Letter 4～5頁
 - ・様々な催して大賑わい たつの市商工業まつりを開催(たつの市商工会)
 - ・全国の川西が大集合 第九回全国かわにし商工サミット(川西市商工会)
 - ・「加東伝の助プレミアム商品券」発売(加東市商工会)
 - ・「2009JJSSBA ジェットスキーin 南あわじ」開催
- 地域力連携拠点事業 6頁
 - ・平成二十一年度事業承継セミナー
 - ・地域力連携拠点事業セミナー開催日程

株式会社かさや(代表取締役・中西郁氏)は、地元の三田市では「椎茸はかさや」と言われるほど地域に密着し、椎茸狩りを中心とした観光農園を営んでいる従業員十二名の企業。

しい茸狩りの他にも一年中陶芸を体験でき、一月から六月頃にかけてはイチゴ狩り、六月から七月にはあじさい園を開園。秋には黒豆狩りやさつまいも掘りもでき、一年を通してお客様に遊んでいただくことができるように工夫を凝らしている。

(関連記事 三頁)

地域に密着した
多角的観光農園
株式会社 かさや
三田市

商工会幹部研修会

県連合会は、十月二十九日（三十日、新温泉町「佳泉郷井つづや」において、「平成二十一年度商工会幹部研修会」を開催し、県下から約百四十名が参加した。

研修内容は以下の通り。

◇政治アナリスト・伊藤惇夫氏による『流動化する日本政治経済の行方』政権交代後の日本はどうなる!?』

◇全国商工会連合会・寺田範雄専務理事による『中央情勢とこれからの商工会』

伊藤氏は政権交代後の中核をなす閣僚の横顔や国家基本政策（国づくり）を作りあげていく

中での経済政策など、今後の日本政治について説き、また、寺田氏は時代に合わせた商工会の自己改革を視点に、巡回相談指導業務の徹底と高度化・社会貢献活動・地域全体の将来性を担う取り組み等の重要性を講演した。

二日目は、地域力連携拠点事業・事業承継セミナー『経営基盤づくり〜企業経営の継続性・安定性を目指して〜』を開催した。まず「チャンスを活かす事業承継」をテーマに、(株)藤原物産・代表取締役社長・藤原和則氏が、入社してから現在に至る経緯について、事業承継の体験

談を交え講演し、その必要性を述べた。

次に「事業承継の進め方について」を中小企業基盤整備機構近畿支部・事業承継コーディネーター・上宮克己氏が、事業承継におけるトラブルなど、具体的な事例を交えながら講演した。



▲挨拶を述べる木南会長

祝 秋の褒章

平成21年秋の褒章受章者が11月2日付で発表され、山口勝英氏（播磨町商工会会長）三津啓祐氏（淡路市商工会会長）が、黄綬褒章を受章されました。

心からお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。



山口 勝英氏



三津 啓祐氏

12月のいよみ

主な行事予定

4日(金)	会計ソフト実務能力試験 第8回商工会職員県連 帰属化問題検討委員会
7日(月)	第1回地域活性化研究会 第3回商工会等職員継 続雇用問題小委員会
10日(木)	第3回経営支援アド バイザー養成研修会
14日(月)	第3回人事管理委員会
15日(火)	第3回正副会長会
22日(火)	第3回理事会

加東市商工会青年部が二連覇、 県青連ソフトボール大会

第四十四回兵庫県商工会青年部連合会ソフトボール大会が吉川町商工会青年部のホストにより、十月二十五日、三木市吉川町「吉川総合公園」で開催された。

当日は、県下各ブロックの代表（但馬ブロックは二チーム）と前回優勝チームの加東市商工会青年部、ホストの吉川町商工会青年部の計十チームが参加。開会式には、仲田一彦県議会議員、松本明紀三木市教育長を



▲二連覇を飾った加東市商工会青年部のみなさん

昨年豪打で優勝を勝ち取った加東市商工会青年部であったが、今年は投手力を中心とした守りの野球で、少ないチャンスを実に得点に結びつけ、二連覇の偉業を成し遂げた。

来賓を迎えた。各試合とも、激戦の各地区予選を勝ち抜いた勢いそのまま、ずい所に好プレーが続出し、県大会優勝への意気込みが窺えた。

決勝戦には、加東市商工会青年部と福崎町商工会青年部が駒を進め、決勝戦に相応しい投手戦となり最終回まで死闘を繰りひろげ、その結果、加東市商工会青年部が三対一で福崎町商工会青年部をくだし優勝を飾った。

あなたのまちの元気な企業⑬

株式会社かさや

三田市

株式会社かさやは、昭和五十一年に祖父の代から続いていた松茸狩りなどの事業を一年間通じて行える椎茸事業に発展。平成六年に法人化し、現在に至っている。

経営理念

日々の慌ただしい時間を忘れて、自然の中でゆっくりとした時間を過ごし、楽しくリフレッ

シュして帰っていただきたいという気持ちで経営している。

農業を成功させるためには

食の安全性の問題や雇用の受け皿として農業のニーズが非常に高くなっており、同社でもお客様に対しアンケートを取ったところ、需要が高かったイチゴ狩りに参入した経緯がある。

しかし、皆が考えているほど農業を事業として成立させるのは簡単でないと考えている。同社でさつまいもを栽培し、いも堀りを行ってもそれだけでは、なかなか採算が合わず、お客様に食事をしていただくことで採算を維持している。

また、農業は季節的なものや病害虫といった困難な問題も起こりうるので、農業だけで売上を確保するのはなかなか難しい。安売りに走るのではなく、何か農作物に付加価値をつけることで他にはない分野・商品で対抗していく必要がある。



▲三年前から取り組んでいるいちご栽培

積極的に取り組んでいること

三年前から始めたいちご狩りは、今年より苗も同社で栽培するようにし、作付面積も増加したので、何とか軌道に乗せていきたい。また、高速道路の土日祝日一率千円の影響により、同社が商圏と捉えていた阪神地域の方は遠方に行かれることが多くなったようだが、十二月に控えた神戸市北区のアウトレットの売り場面積拡張に伴い、遠方からのお客様の増加が見込まれるため、この機会をチャンスと捉えている。

地域に対する思い

三田市には目玉的な産業はあ



▲木々にたくさんの椎茸が生えており、味も絶品

商工会に期待すること

商工会職員が自ら事業所に出向き、会員が何を望んでいるのかをしっかりと把握することを望んでいる。時には愚痴の一つも言われるかもしれないが、そのような中にも事業所のニーズは潜んでいるものである。会員は期待をして商工会に入っている

ので、反面ニーズに細かく対応していける能力を身につけていかなければ、会員離れがますます増えてくると思われるので、今後の活躍に期待する。

企業概要

- ①企業名 株式会社 かさや
- ②代表者名 中西 郁
- ③住所 兵庫県三田市上相野373
- ④電話 079-568-1301
FAX 079-568-0230
- ⑤URL <http://www.kasaya.net/>
- ⑥資本金 1,000万円
- ⑦商工会会員歴 34年



▲農園内ではチョウ等の標本も見学することができる

様々な催しで大賑わい たつの市商工業まつりを開催

（たつの市商工会）

たつの市商工会（木南岩男会長）では、十月二十五日に、第三回たつの市商工業まつりを揖保川町せせらぎ公園にて開催した。

「仏光太鼓」のかわいらしい保育園児たちによる太鼓演奏がオープニングを飾り、高見実行委員長の開会宣言の後、まつりが始まり、会場内の会員事業所出店テント（四十六店舗）の展示・即売会やフリーマーケット（六十店）には開会直後にもかかわらず多くの人が訪れた。

ステージイベントでは、マジックショーの開催で幕を開け、大道芸のパフォーマンスショー、そして地元出身スマイ

ルレンジャーのライブショー、消防署職員による消防レンジャーショー等様々なイベントが行われ、たくさんの人出で大いに賑わった。

そして、まつりのメインでもある「餅ほり大会」には、やぐらを埋め尽くす大勢の人が集り大盛況であった。フィナーレのお楽しみ「大福引大会」では、豪華賞品が多数用意され、発表のたびに大歓声に包まれた。



▲保育園児による太鼓の演奏

全国の川西が大集合 第九回 全国かわにし商工サミット

（川西市商工会）

川西市商工会（船岡正夫会長）は十月二十三・二十四日、川西市商工会館・経済交流センターにおいて第九回全国かわにし商工サミットを開催した。本サミットは平成十三年に山形、新潟、奈良、兵庫の四県から「川西」という名称を有する商工会

が一堂に会し、経済や文化の交流をもつて地域の振興発展に寄与することを目的にスタートした。

今回は、当会が地域資源∞全

『加東伝の助プレミアム商品券』発売 ～加東市商工会～

加東市商工会（藤井悦治会長）では、10月15日から購入額より2割お得な「加東伝の助プレミアム商品券」を市内8か所の郵便局で発売した。

市内の活性化と市民生活支援を目的として2億4000万円分（2万セット）を発行、市内の約300店舗で使える。

また、一般販売とは別に福祉枠を設け、1人暮らしの高齢者や高齢者世帯向けに10月8日～10日に先行販売を行った。

1セット1万円で千円の商品券12枚と、来年2月14日開催予定の「あったか加東冬のまつり」で豪華賞品が当たる抽選券付きとなっている。

社郵便局で行われたオープニングイベントで、朝7時から並ばれた先頭者に、加東市のマスコット「加東伝の助」から商品券が手渡され販売を開始。予想以上の売れ行きで、当日にほぼ完売した。



▲アンテナショップのプレゼン風景

な一歩を踏み出すことができた。

尼崎信用金庫
淡路信用金庫
神戸信用金庫
但馬信用金庫
但陽信用金庫
中兵庫信用金庫
西兵庫信用金庫
日新信用金庫
播州信用金庫
姫路信用金庫
兵庫信用金庫

（アフィリエイト）

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。（但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます）



▲オープニングイベントに出席した藤井会長（写真左）、安田副市長（写真右）

「2009 JJSBA ジェットスキーin南あわじ」開催

十月二十四・二十五日にかけて南あわじ市慶野松原海岸において「2009 JJSBA ジェットスキーin南あわじ」が開催された。

日本ジェットスキー協会主催で行われるこの大会は、今年で三年目を迎え、南あわじ市・南あわじ市商工会・南あわじ市観光協会の後援のもと一年を通して日本各地で行われるJJSBAシリーズの最終戦となり、参加選手二百五十名、関係者も合わせると千五百人近くの人々が訪れるイベントとなった。

南あわじ市商工会青年部（山口彰久部長）として、毎年二日間に渡り売店の協力をしてお



▲スピード感溢れるライディング



▲非常に人気があった青年部の売店

り、品目はフランクフルト、牛井、肉まん、各種ドリンク等を販売。なかでも牛井は、昨年度から大会前日より仕込みを行い、抜群の味付で参加選手には非常に人気のあるメニューとなっており、今年も長蛇の列ができるほどであった。

この大会を南あわじ市に誘致できたのは、一人の元青年部員の熱意があったからで、その思いを現青年部員が受け継ぎ、青年部活動の一つとして実施している。

ー 製造事業所の皆様へー 平成21年度工業統計 調査にご協力ください

経済産業省・兵庫県・市区町では、工業統計調査を平成21年12月31日現在で実施します。

工業統計調査は、工業の実態を明らかにするとともに、諸施策の基礎資料を得るため、製造業を営む事業所を対象に、従業員数・製造品出荷額などを調査します。

本年12月から来年1月にかけて調査員が事業所を訪問して「調査票」の記入をお願いしますので、調査にご協力ください。

皆様から提出していただく調査票は、統計法に基づき、調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いいたします。



わたしたちジブラルタ生命が、
サポートいたします。

商工貯蓄共済制度

兵庫県商工会連合会が実施している商工貯蓄共済制度の生命保険部分はジブラルタ生命が引き受けています。



『電子証明書の取得はお早めに！』

インターネットでe-Tax（国税電子申告・納税システム）を利用して、本人の電子証明書を付して期間内に確定申告を行った場合、所得税額から5,000円が控除される特別控除制度が設けられています（H19、20年分まで控除制度を利用された方は対象外です）。

このe-Tax を利用するためには電子証明書が必要になります。ぜひ、この機会に公的個人認証サービスの電子証明書と公的個人認証サービス対応のIC カードリーダライタを取得いただきますようお願いいたします。なお、確定申告時期は、市区町の窓口が混み合う場合がありますので電子証明書の取得はお早めをお願いいたします。

■電子証明書の取得：住民票のある市区町の窓口で住民基本台帳カード（住基カード）を入手し、申請書等を提出して取得できます（発行手数料として、住基カードは500円程度、電子証明書は500円が必要です。なお、住基カードの発行手数料については、市町によって異なりますので、市区町の窓口でご確認願います。）。

■IC カードリーダライタの入手：家電量販店やインターネット販売、お近くの納税協会（取次販売）で購入できます。

■詳しくは、次のホームページをご覧ください。

【住基カード】<http://juki-card.com/index.html>

【電子証明書（公的個人認証サービス）】<http://www.jpki.go.jp/>

【IC カードリーダライタ】<http://www.jpki-rw.jp/>

【e-Tax（国税電子申告・納税システム）】<http://www.e-tax.nta.go.jp/>

■兵庫県 企画県民部 教育・情報局 情報政策課 情報管理係
電話：078-362-3379



始めませんか ～新しい環境貢献～

ひょうご「企業の森づくり」

環境への貢献のため、森林整備をお考えの企業や団体等の皆様のお手伝いをします。

- 活動フィールドの斡旋
- 森林整備についての助言・提案・技術指導
- 施業委託先の紹介

◆お問い合わせは◆

(社)兵庫県緑化推進協会

〒650-0012

神戸市中央区北長狭通5-5-18 県民会館内

TEL 078-341-4070 / FAX 078-341-4071

<http://www.hyogo-green.net/>

兵庫県農政環境部 環境創造局 豊かな森づくり課

〒650-8567

神戸市中央区下山手通5-10-1

TEL 078-362-3144 / FAX 078-362-3954



▲自社の事業承継について話す藤原社長

地域力連携拠点・事業承継支援センターである県連合会は、十月三十日、新温泉町・井つつやにおいて、平成二十一年度事業承継セミナーを開催した。

このセミナーは、『経営基盤づくり～企業経営の継続性・安定性を目指して～』をテーマとして、事業承継の知識を高め、その重要性を認識するとともに、そのための経営基盤づくりを目的としている。

まず、事例発表として、(株)藤原物産・代表取締役社長・藤原和則氏が、入社してから現在に至るまでの経緯を、自社の沿革と、父親の兄弟である専務から学んだ様々な教えを交えながら、

平成二十一年度事業承継セミナー

ら、約五十分間講演した。若い社長であり、早い段階での事業承継に至ったいきさつから、社長に就任した後の経営理念などについての説明があり、参加者は真剣に聞き入った。

事例発表に引き続き、中小企業基盤整備機構・事業承継コーディネーター・上宮克己氏が、配布資料に基づき、事業承継におけるトラブルを、具体的な事例を交えながら講演した。数多くの企業を支援している経験から、事業承継する際の事業計画の重要性や事業承継円滑化法の説明など、今後事業承継をするうえで、必要となる内容であり、参加者も終始熱心に聞き入った。

セミナー終了後のアンケートでは、個別相談の要望が複数あり、積極的に事業承継に備える事業者の真剣な姿勢が感じ取れた。今回のセミナーのアンケート結果を踏まえ、県内それぞれの地域力連携拠点において、応援コーディネーターや専門家が協力して個々に相談・支援していく予定である。

セミナー名	日・場所		問い合わせ先	
地域資源・農商工連携セミナー	11月27日(金)	淡路市商工会	南あわじ市商工会	TEL 0799-42-4721
		神河町商工会	福崎町商工会	TEL 0790-22-0558
	12月9日(水)	市川町商工会		
事業承継セミナー	12月3日(木)	三田市商工会	篠山市商工会	TEL 079-554-1678
	12月4日(金)	養父市商工会	県連但馬支所	TEL 079-670-0111
	12月9日(水)	志んぐ荘(たつの市)	たつの市商工会	TEL 0791-72-7550
	12月17日(木)	香寺町商工会	福崎町商工会	TEL 0790-22-0558
経営革新セミナー	12月1日(火)	芦屋市商工会	篠山市商工会	TEL 079-554-1678

中小企業基盤整備機構近畿支部研修開催のお知らせ

タイトル 会計アドバンスコース ～シンプルな切り口で決算書を「読む」！～
日時 平成22年1月14日(木) [1日間]
会場 経営支援プラザUMEDA (大阪駅前第3ビル)
対象者 経営者、経営幹部、財務・経営企画担当者
受講料 15,000円
定員 30名
講師 横山 悟一 (財務リスク研究所 代表)
詳細情報 <http://kansai.go.jp/course/0947-0948.html>

タイトル 大激変時代の経営 ～会社を潰さないために経営／後継者が為すべきこと～
日時 平成22年1月26日(火)～1月27日(水) [2日間]
会場 じばさんTAJIMA (兵庫県豊岡市)
対象者 経営者、後継者、経営幹部
受講料 21,000円
定員 20名
講師 大島 康義 (後継者経営戦略研究所 代表)
詳細情報 <http://www.smrj.go.jp/inst/kansai/list/32793/049548.html>